

## 精神科医師による診療を受けた患者さんへ 【通常診療データの調査研究への使用のお願い】

高崎総合医療センター精神科では「救急医療センターに入院した自殺未遂患者に対する精神科の支援状況に関する調査研究」という臨床研究を行っております。

高崎総合医療センター精神科外来では、当院救命救急センターに急性薬物中毒や自傷行為での入院となった患者さんのメンタルヘルスケアを行なっています。そうした方達の中にはメンタルヘルスの問題を抱えているケースが多く、それが引き金となって自殺未遂につながっている事実が明らかになりつつあります。したがって当院退院後も引き続きメンタルケアを行っている専門医療機関との連携が不可欠となっています。こうした連携に関する支援を円滑に行っていくには患者さんの特性を医学的側面から評価していく必要があります。

この研究は、対象期間（次項目に記載します）に高崎総合医療センター精神科を受診した患者さんの電子カルテ情報を参照し、その臨床的特徴を把握し、退院後の連携方針の決定に関連した要因を分析することでよりの確な支援を行うことを目的としています。そのため、対象調査期間中に精神科医師による診療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

- ① この調査研究は高崎総合医療センター倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間：倫理委員会承認日 ～ 2023年3月31日まで

対象調査期間：2017年4月1日 ～ 2022年3月31日まで

- ② 今回の調査研究の対象は対象調査期間中に精神科医師による診療を受けた患者さんのカルテです。  
情報：

- 急性薬物中毒や自傷行為にて救命救急センターに入院し、精神科にコンサルト依頼のあった患者の数
- 患者背景（身体疾患の既往の有無、精神科既往歴、家族負因、就労状況、アルコール飲用の有無など）
- 救命救急センター入院後の精神状態
- 自傷行為等が自殺企図によるものか、患者本人からの確認、家族からの情報、手段の確認。
- 希死念慮の持続状況に関する本人への確認。
- 身体所見（意識状態、使用物質に起因する中毒症状、骨折、肺炎などの合併症等）、身体的検査所見（血液生化学・免疫学的検査、心電図等）
- 心理検査等所見（認知機能検査、知能検査等）
  - ・ 陽性・陰性症状評価尺度(Positive and Negative Syndrome Scale、PANSS)
  - ・ うつ病社会適応状態自己記入式評価尺度(Social Adaptation Self-evaluation Scale、SASS)
  - ・ ハミルトンうつ病評価尺度（Hamilton Depression Rating Scale：HDRS）

- 脳波
  - 脳画像検査（CT、MRI、脳血流シンチグラム、近赤外線スペクトルスコピー）
- ③ 通常の診療で得られたデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
  - ④ 使用するデータは個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
  - ⑤ 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
  - ⑥ 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は高崎総合医療センターに帰属し、あなたには帰属しません。
  - ⑦ この調査研究は、研究費を使用しません。また特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の連絡先まで連絡ください。その場合でも同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

高崎総合医療センター 精神科 職名 部長

研究責任者：井田 逸朗

TEL：027-322-5901(代) FAX：027-327-1826(代)